

モーツァルトのウィーンでの暮らしぶり、
経済感覚などのお話も交え、
モーツァルト時代のピアノフォルテの響きとともに
お楽しみください。

Program

モーツァルト

ピアノ・ソナタ KV545 第1楽章

ピアノ・ソナタ KV284 「デュルニッツ」

「トルコ行進曲」 ほか

ひさもと

ゆうこ

久元 祐子

ピアノレクチャー・コンサート

～モーツァルトの命日に寄せて～

2015年

12/5 土

開演15:00 (開場14:00)

会場：東京経済大学 国分寺キャンパス 大倉喜八郎 進一層館 (Forward Hall) ホール

参加費：1,000円 (大倉記念学芸振興会会員・学生は無料)

※参加費は当日受付で申し受けます。※6歳以下のお子様は入場できません。

申込方法：事前申込制。裏面の申込用紙にご記入の上、FAXまたは郵送でお申し込みください。

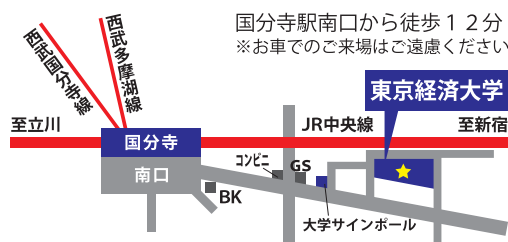
また、本学ウェブサイトからも申込いただけます。(電話での申込は受け付けておりません)

申込締切：2015年12月1日(火) ※ただし、定員に達し次第、申込受付は締め切らせていただきます。

定員：先着320名 ※申込順に予約券を発送いたします。

主催：東京経済大学・大倉喜八郎記念東京経済大学学術芸術振興会

【国分寺駅からのアクセス】



東京経済大学

ピアニスト 久元 祐子 (ひさもと・ゆうこ)

東京藝術大学音楽学部(ピアノ専攻)を経て東京藝術大学大学院修士課程を修了。読売日本交響楽団、新日本フィル、日本フィル、東京フィル、神奈川フィル、ウィーン サロン オーケストラ、ラトヴィア国立交響楽団、ベルリン弦楽四重奏団など、内外のオーケストラや合奏団と多数共演。

2012年、2014年には、イタリア国際モーツァルト音楽祭に招かれリサイタルを開催。その模様はイタリア全土に放映され好評を博す。2011年ウィーンでのリサイタルではピアノ専門誌の表紙を飾り「ベーゼンドルファー・アーティスト」の称号を受ける。

ベーゼンドルファー(1829年製)、プレイエル(1843年製)、エラール(1868年製)などを所蔵し、歴史的楽器の演奏会や録音にも数多く出演。それぞれの時代の中で作曲家が求めた響きと美学を追及する。2010年、ショパン生誕200年記念年には、全国各地でプレイエルを使つての演奏会に出演。軽井沢・大賀ホールにおいて天皇皇后両陛下ご臨席のもと御前演奏を行う。また音楽を多面的に捉えることを目指したレクチャー・リサイタルは、朝日新聞・天声人語にも紹介される。

これまでにCD10作をリリースし「ハイドンとモーツァルト」は毎日新聞CD選、レコード芸術推薦版に選ばれ、「ベートーヴェン”テレーゼ”」"ワルトシュタイン"」はグラモフォン誌上で「どこからどう考えても最高のベートーヴェン演奏」などの評価を得る。著書に「モーツァルトのピアノ音楽研究」(音楽之友社)、「原典版で弾きたい!モーツァルトのピアノ・ソナタ」(アルテスパブリッシング)、「モーツァルトとヴァルター・ピアノ」(学研パブリッシング)など。

国立音楽大学准教授、日本ラトヴィア音楽協会理事

久元祐子ウェブサイト <http://www.yuko-hisamoto.jp/>



1795年ヴァルター・モデル(ペトロゼリ製作)
※久元祐子蔵



1788年シュタイン・モデル(ズッカーマン製作)
※久元祐子蔵

下記申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵便でお送りください。
本学ウェブサイトからも申しいただけます。(※電話では受け付けておりません)

お申込先

東京経済大学 広報課 FAX: 042-328-7768

〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34 ウェブサイト: <http://www.tku.ac.jp/>

申込締切: 2015年12月1日(火) 必着

ひさもと ゆうこ

久元祐子ピアノレクチャー・コンサート 申込用紙

1205

住所 〒 都 道 市 区
府 県 町 村

フリガナ
氏名

電話番号

参加人数

申込者ご本人を含めて
参加を希望される人数

名 (うち学生・生徒・児童
※6歳以下は入場不可)
→ 名

FAX 番号

区分

該当する区分を
○で囲んでください

大倉正会員・賛助会員

本学・他学学生/生徒/児童

本学・他学教職員

本学卒業生

市民・その他

ご一緒に、多摩の文化を、いきいきと。

大倉喜八郎記念東京経済大学学術芸術振興会の加入案内の希望
どちらかを○で囲んでください

加入案内を希望する

加入案内を希望しない

★今後、企画イベントの案内送付を希望される方はチェック✓を入れて下さい。→